



# Keio-Aachen サマースクール 2020

## アーヘン工科大学夏季講座

Deutsche Sprache und Kultur für Studierende der Keio-Universität  
 Keio University Summer School at RWTH Aachen University 2018

### 募集要項

#### プログラムの概要

このプログラムは、慶應義塾理工学部と 60 年以上の交流の歴史を持つドイツの名門アーヘン工科大学 (Rheinisch-Westfälische Technische Hochschule: RWTH Aachen とも表記します) の全面的協力によって実現したもので、慶應義塾大学の学生のために特別に提供されるものです。また、本サマースクールは、総合教育科目「ドイツ語・エンジニアリング在外研修」の単位を申請することができます。なお、今年度から日本の他大学の学生も参加する可能性があります。

プログラムの主な特徴は下記の通りです。

1) **ドイツ語・ドイツ文化研修**: 先方のドイツ語担当教員と理工学部ドイツ語教員が密に連携して練り上げた教育プログラムにもとづいて、レベル別クラス編成によるきめ細かい実践的な教育指導を行います。毎回の授業では、日常生活・社会生活の中で必ず遭遇する具体的な局面・状況がテーマとして扱われ、それぞれのテーマごとにドイツ語の実践的な運用法を集中的かつ効果的に学ぶことができます。ドイツの文化や生活も効果的に紹介され、学んだドイツ語が皆さんの頭の中で広がりをもって定着するよう配慮されています。

2) **英語によるエンジニアリング入門講座**: 工学系基盤分野から抽出されたテーマに関する、最先端で活躍する教授陣による英語での講義と、同校ならではの充実した研究設備を用いた実習など、将来の学生の研究交流を視野に入れた体験学習の機会を提供いたします。

3) **異文化理解・体験**: 欧州一流企業の工場見学、市内あるいは近郊都市へのエクスカージョン等が多数企画されています。これらの経験を通じて異文化への理解を深め、将来次の研究連携ステップへと備える事ができます。また、ドイツ人を相手に実際にドイツ語を使ってみる良い機会となるでしょう。

**開講場所** ドイツ アーヘン工科大学 <http://www.rwth-aachen.de/>

**現地研修時期** 2020年8月17日(月)～9月4日(金)

**募集人数** 20名

**募集対象** 理工学部生(ドイツ語の学習歴が3ヶ月以上あること)

**旅行の形態** 往復とも個人手配の航空便による。

**使用言語** ドイツ語および英語

**参加費用概算** 3750ユーロ(約45万円)(予定)

往復航空運賃、海外旅行総合保険料(※)等を除く。参加費用確定額、納入方法等については、後日、参加許可者に通知します。

**\* 帰国後に理工学部国際人材育成資金に申請する資格があります。**

**例年10月中旬が応募期間となりますので、忘れずに申請をしてください。**

**過去の支給実績を参考にすると、約20万円が支給となります。**

**宿 泊** 本プログラム期間中は、アーヘン工科大学のゲストハウスまたはアーヘン工科大学が用意した宿舎に宿泊します。

#### ※海外旅行保険および危機管理支援サービスについて

プログラム参加中(出入国含む)の緊急事故や不測の事態への対応およびサポートのため、本プログラムの参加者全員に、本学理工学部学生課国際担当が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービスに、日本出発から帰着日まで(研修期間および前後に旅行や帰省等で日本を出国する場合はその期間を含む)の期間加入すること、およびそれ

にかかる海外旅行保険および危機管理支援サービス費用の支払いを義務づけております。参加者およびその保証人は24時間対応のサポートを国際フリーダイヤル・コレクトコールで利用すること等が可能となります。所定の費用を支払わないことは、理由の如何を問わず認められません。

なお、これらの費用は包括契約のため割安になっており、日本を離れる期間によって異なりますが、約3週間で約1万円となります。自己手配で現地研修前後に旅行等をする場合でも、その期間を含めて所定の旅行保険料および危機管理支援サービス費用をお支払いください。振込の方法やサポート内容の詳細は合格発表後、合格者にお知らせします。

## 参加申込み手続き

### 申込書類

※ 提出していただく書類には日本語で作成するものと英語またはドイツ語で作成するものがあります。

#### 【日本語で作成する書類】(2)～(5)

(1) 応募書類チェックリスト

必要提出書類が全て揃っているか各自でチェックをした後、アップロードしてください。

(2) 申込書 (所定用紙に押印・写真貼付)

(3) ドイツ語レベルチェックアンケート

(4) 研修参加の動機・目的等 (所定用紙、約800字)

(5) 履歴書 (所定用紙)

#### 【英語またはドイツ語で作成する書類】(6)～(8)

(6) 申込書 (所定用紙に写真貼付)

(7) 研修参加の動機・目的等 (所定用紙、上記(4)に相当する内容)

(8) 履歴書 (所定用紙)

#### 【その他】

(9) 最新の学業成績表のコピー (学部1年生は提出不要)

本年3月に保証人宛てに送付された成績表(成績証明書ではありません)のコピーを提出してください。パスワードが記載されている場合は消してからコピーしてください。

(10) 語学能力証明書のコピー

英語(TOEFL、TOEIC、IELTS、G-TELPなど)、ドイツ語(独検など)のスコア/証明書を持っている場合には、A4版用紙にコピーを取って添付してください。このような試験を受けたことがない場合は、提出の必要はありません。

※ プリントアウト・手書き(鉛筆は不可)のどちらでもかまいません。

※ 書類一式が揃ったら、上記(1)～(10)の順に揃えて、オンライン申請フォーム(★)よりアップロードしてください。

※ 所定用紙は、理工学部学生課国際担当のweb上からダウンロードしてください。

<https://www.st.keio.ac.jp/news/ic/2020summerrwth.html>

※ 合格通知はメール送信にて行う予定です。そのため、申込書には必ず連絡が取れるメールアドレスをご記入ください。

### ★申込方法・受付期間

下記URLのオンライン申請フォームより提出すること。※出願期間中のみ有効

[https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/ic/Science/aachen\\_summers.html](https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/ic/Science/aachen_summers.html)

受付期間 : 2020年4月30日(木) ~ 5月11日(月) 16:45 エントリー受付締め切り

## 審査スケジュール

一次審査 応募書類に基づく書類審査

合格発表 **2020年5月26日(火) 10:00 前後(メール送信予定)**

二次審査 面接審査 **2020年5月30日(土) 午前**

一次審査合格者に対する面接審査を矢上キャンパスで行います。

集合時刻・場所等の詳細は、追って一次審査合格者に通知します。**欠席は認められません。**

面接結果は同日午後発表されます。

## 合格者対象オリエンテーション

**2020年5月30日(土) 午後 @矢上キャンパス**

二次審査合格者に対しては同日オリエンテーションを行います。**原則、欠席を認めていません。**

## 参加を辞退する場合

選考結果発表後、万が一、やむを得ず参加を辞退する場合は、ただちに理工学部 学生課 国際担当に申し出て下さい。申し出が遅れた場合、補欠者への連絡が遅れる等、研修の進行に多大な迷惑がかかります。また、参加費用納入後に辞退する場合は、キャンセル料等が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

## その他の注意事項

このプログラムは、自然災害、戦争・テロ災害、航空機等交通機関に関わる事故ならびに前記以外の人為的、不慮不可抗力による事故等のために中止する場合がありますをあらかじめご了承ください。

## 問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 学生課国際担当 (矢上キャンパス 25 棟 1 階)

オフィスアワー: 月～金 08:45～16:45

TEL: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/index.html>

## 個人情報保護について

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき、安全かつ厳密に管理します。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、留学に関わる調査・研究の資料として利用されることがあります。予めご了承ください。

## 参考情報:アーヘンについて

### アーヘン工科大学について

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、学術研究スタッフ2,420人(その内正教授は420人)を擁し、約30,000人の学生達が学んでいます。世界130カ国からやって来た5,000人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍しています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、何といても研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツの発展にとってのみならず、EU全体の経済・科学の発展にとってもその重要性を増しつつあります。

### アーヘン市について

アーヘン市はドイツで最も西に位置する人口35万の中都市です。オランダ・ベルギー・ドイツ3国が隣接する国境地区にあり、歴史上ヨーロッパの最重要都市のひとつに数えられています。また、学生数40,000人以上を抱える大学都市で(アーヘン工科大学の学生30,000人の他に、アーヘン専門大学及び若干の小研究所等の大学関連の施設の学生ほぼ8,000人)、ポントシュトラッセに代表される若者の街でもあります。ボンやケルンとも近く、パリへは急行列車で3時間の距離です。市内には、ドイツの建築物として初めてユネスコの世界遺産に登録されましたアーヘン大聖堂やズエルモント・ルートヴィヒ博物館、国際新聞博物館、ルートヴィヒ国際芸術フォーラム、コウフェン博物館などがあります。